

# 「クーデター後のミャンマー労働運動」

## プログラム

1 主催者挨拶： 中嶋 滋 （明治大学国際労働研究所客員研究員  
・ミャンマー労働組合総連合 CTUM 顧問）

2 講演： テーマ「クーデター後のミャンマー労働運動」  
講師： ティンウイン氏 （在日ビルマ市民労働組合 FWUBC・初代会長 /  
岐阜女子大学南アジア研究センター・特別研究員）

### 〈講演要旨〉

- クーデター後の政治情勢
- 労働者の暮らしの状況
- 労働運動の状況
- 日系企業の動向
- 日本の労働者への訴え



3 コメント： ミンスイ氏 （在日ビルマ市民労働組合 FWUBC・会長）  
窪田 摂子氏 （ミャンマー労働運動支援連絡会・自治労企画局国際担当）  
寺澤 環氏 （ミャンマー労働運動支援連絡会・日教組国際局）  
成島 道官氏 （アジア社会文化交流センター・代表）

4 閉会挨拶： 石井 知章 （明治大学国際労働研究所代表）

**5月28日（土）**  
**15:00-17:30**

開催形式： オンライン（Zoom ミーティング）

参加費： 無料

申し込み： 5月1日より 先着200人まで  
明治大学国際労働研究所ウェブサイトから

<https://www.isc.meiji.ac.jp/~itls/>

問い合わせ先： 03-3296-1862（水曜日午後のみ）

主催 明治大学国際労働研究所